

# 宇部市水道事業業務状況報告書

## 平成30年度下期分

平成 30 年 10 月 1 日 から

平成 31 年 3 月 31 日 まで

## 1 業務の概況

平成30年度下期の給水量は10,082,998 $\text{m}^3$ 、有収水量は9,098,280 $\text{m}^3$ でした。

下期の建設改良事業につきましては、地震等の災害対策として主要配水管の耐震化を図る基幹管路整備工事、老朽管更新工事、浄水施設の老朽化対策として広瀬浄水場電気計装設備更新工事などに取り組みました。

### (1) 給水戸数、人口、普及率 (平成31年3月31日)

区 分	行政区域内 (A)	給水区域内 (B)	給 水 (C)	普 及 率 (%)	
				(C)/(A)	(C)/(B)
戸 数 (戸)	73,200	73,075	72,750	99.4	99.6
人 口 (人)	164,837	164,554	163,794	99.4	99.5

### (2) 給水状況 (平成31年3月31日)

区 分	30年度予算 (A)	30年度実績 (B)	下期分実績 (C)	執 行 率 (%)	
				(B)/(A)	(C)/(A)
給水量 ( $\text{m}^3$ )	20,594,000	20,532,584	10,082,998	99.7	49.0
有収水量 ( $\text{m}^3$ )	18,432,000	18,394,572	9,098,280	99.8	49.4
一日平均 給水量 ( $\text{m}^3$ )	56,422	56,254	55,401	—	—
有収率 (%)	89.5	89.6	—	—	—

### (3) 口径別使用状況 (平成31年3月31日)

区 分	13 ～ 25 mm	30 ～ 75 mm	100 ～ 250 mm	そ の 他	合 計
水 量 ( $\text{m}^3$ )	6,704,908	1,399,642	765,843	227,887	9,098,280
構成比率(%)	73.7	15.4	8.4	2.5	100.0
水道料金(円)	1,181,076,628	403,314,425	231,100,584	34,466,678	1,849,958,315
構成比率(%)	63.8	21.8	12.5	1.9	100.0

(注)消費税及び地方消費税込

## 2 経理の状況

### (1) 予算の執行状況

#### イ 収益的収入及び支出

#### 収入

款	項	目	30年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	30年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
水道事業 収入			4,149,148	2,089,395	50.4	4,138,027	99.7
	営業収益		3,840,886	1,904,971	49.6	3,823,192	99.5
		給水収益	3,745,432	1,849,958	49.4	3,736,852	99.8
		施設整備 納付金	60,926	25,744	42.3	55,892	91.7
		負担金	32,385	28,226	87.2	28,226	87.2
		その他 営業収益	2,143	1,043	48.7	2,222	103.7
	営業外収益		308,230	184,424	59.8	314,831	102.1
		受取利息 及び配当金	1,582	1,565	98.9	1,583	100.1
		受託手数料	137,837	69,105	50.1	137,879	100.0
		他会計 補助金	33,737	33,736	100.0	33,736	100.0
		工事負担金	9,424	9,115	96.7	9,115	96.7
		長期前受金	116,136	57,320	49.4	115,865	99.8
		雑収益	9,514	13,583	142.8	16,653	175.0
	特別利益		32	0	0.0	4	12.5
		過年度損益 修正益	32	0	0.0	4	12.5
収入計			4,149,148	2,089,395	50.4	4,138,027	99.7

(注) 消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	30年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	30年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
水道事業 費用	営業費用		3,513,912	2,047,464	58.3	3,441,572	97.9
			3,226,561	1,838,254	57.0	3,155,141	97.8
		原浄水費	781,346	480,447	61.5	768,969	98.4
		配水費	143,379	86,419	60.3	136,382	95.1
		給水費	237,547	126,605	53.3	205,966	86.7
		漏水防止費	107,708	66,342	61.6	106,219	98.6
		業務費	317,764	182,469	57.4	315,604	99.3
		総係費	481,331	281,889	58.6	477,578	99.2
		減価償却費	1,047,491	524,542	50.1	1,047,157	100.0
		資産減耗費	109,994	89,540	81.4	97,265	88.4
		その他 営業費用	1	1	100.0	1	100.0
	営業外費用		285,851	209,180	73.2	285,731	100.0
		支払利息 及び企業債 取扱諸費	142,879	67,729	47.4	142,879	100.0
		基金積立金	18,336	18,336	100.0	18,336	100.0
		雑支出	2,781	1,261	45.3	2,662	95.7
		消費税及び 地方消費税	121,855	121,854	100.0	121,854	100.0

款	項	目	30年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	30年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
	特別損失		1,500	30	2.0	700	46.7
		過年度損益 修正損	1,500	30	2.0	700	46.7
	予備費		0	0	0.0	0	0.0
		予備費	0	0	0.0	0	0.0
支出計			3,513,912	2,047,464	58.3	3,441,572	97.9

(注)消費税及び地方消費税込

ロ 資本的収入及び支出  
収 入

款	項	目	30年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	30年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的収入			814,031	774,611	95.2	814,681	100.1
	企業債		680,000	650,000	95.6	680,000	100.0
		建設企業債	680,000	650,000	95.6	680,000	100.0
	工事負担金		27,595	18,903	68.5	27,324	99.0
		工事負担金	27,595	18,903	68.5	27,324	99.0
	消火栓 負担金		6,385	5,658	88.6	7,307	114.4
		消火栓負担金	6,385	5,658	88.6	7,307	114.4
	他会計 補助金		100,051	100,050	100.0	100,050	100.0
		一般会計 補助金	95,190	95,190	100.0	95,190	100.0
		一般会計 出資金	4,861	4,860	100.0	4,860	100.0
収入計			814,031	774,611	95.2	814,681	100.1

(注)消費税及び地方消費税込

※平成29年度繰越事業に充当する財源は、企業債、工事負担金及び消火栓負担金に含まれています。  
令和元年度への繰越額 106,590千円は、平成30年度予算額から除いています。

支 出

款	項	目	30年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	30年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的支出			2,520,378	1,819,523	72.2	2,414,394	95.8
	建設改良費		1,510,817	1,338,219	88.6	1,404,833	93.0
		原 浄 水 施 設 費	407,988	384,745	94.3	384,745	94.3
		配水施設費	957,591	875,226	91.4	877,969	91.7
		営業施設費	4,911	2,997	61.0	4,909	100.0
		事 務 費	102,453	51,006	49.8	100,840	98.4
		諸 施 設 費	35,637	22,141	62.1	34,266	96.2
		改 良 工 事 負 担 金	2,237	2,104	94.1	2,104	94.1
	企 業 債 償 還 金		1,009,561	481,304	47.7	1,009,561	100.0
		企 業 債 償 還 金	1,009,561	481,304	47.7	1,009,561	100.0
支 出 計			2,520,378	1,819,523	72.2	2,414,394	95.8

(注)消費税及び地方消費税込

※ 平成29年度からの繰越事業分は、原浄水施設費及び配水施設費に含まれています。  
令和元年度への繰越事業費 226,808千円は、平成30年度予算額から除いています。

(2)財務諸表

イ 損益計算書

(平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)

営業外費用 87,396 千円 4.5 %	営業費用 1,794,032 千円 92.3 %	営業収益 1,765,370 千円 90.8 %	営業外収益 179,182 千円 9.2 %
特別損失 28 千円 0.0 %			特別利益 0 千円 0.0 %
当期純利益 63,096 千円 3.2 %			

(注)消費税及び地方消費税抜

ロ 貸借対照表

(平成31年3月31日)

流動資産 5,012,681 千円 14.4 %	固定資産 29,724,383 千円 85.6 %	固定負債 9,753,073 千円 28.1 %	流動負債 1,890,514 千円 5.4 %
		資本金 17,072,048 千円 49.2 %	繰延収益 2,541,531 千円 7.3 %
			剰余金 3,479,898 千円 10.0 %

※当年度純利益は 593,672 千円



### 3 令和元年度予算の概況及び経営方針

本市の水道事業は、省エネ型社会への移行や人口の減少により水道料金収入が減少傾向にある中、老朽化した水道施設の更新需要が高まり、財源の確保が大きな課題となっています。

このような経営環境であります。これからも市民生活に重要なライフラインを維持するためにも、災害に強い水道施設へ再構築するとともに、今後の水需要に応じた施設規模へ見直しを進めるなど、より一層、効率的な事業運営を進めることにより、水道事業の使命である安全・安心・安定した水道水の供給に努めます。

令和元年度水道事業会計予算は、業務の予定量として、給水戸数 72,900 戸、年間給水量 20,102 千 $\text{m}^3$ を見込み、これらに必要な諸経費及び料金収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、水道事業収益の 4,188,884 千円から消費税及び地方消費税分 316,350 千円を控除し、水道事業費用の 3,645,393 千円から消費税及び地方消費税分 168,983 千円を控除した結果、当年度純利益は 396,124 千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、地震等の災害対策として、配水池耐震診断結果を踏まえた小羽山調整池耐震補強工事や、配水管の耐震化を図る管路更新事業などの建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、企業債、工事負担金等を計上しました。

その結果、資本的収入 931,932 千円、資本的支出 2,493,362 千円となり、差引 1,561,430 千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。